

久医発事第0401001号
令和6年4月1日

都道府県知事
各 殿
指定都市市長

依存症対策全国センター センター長
独立行政法人国立病院機構
久里浜医療センター
院長 松下 幸生
(押印省略)

令和6年度 依存症治療指導者養成研修、依存症相談対応指導者養成研修
及び地域生活支援指導者養成研修の開催について

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

依存症対策につきましては、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、このたび当センターでは、平成29年度から開始された「依存症対策全国拠点機関設置運営事業」の一環として、都道府県等における依存症の支援に必要な人材育成を推進することを目的として、都道府県等において指導的な役割を果たす者を養成するため、標記研修を別添により開催することとなりました。

つきましては、貴管内関係機関に周知をお願いするとともに、貴管内の受講希望者の選考方よろしくお願いいたします。

敬具

令和6年度 「依存症治療指導者養成研修」、「依存症相談対応指導者養成研修」
及び「地域生活支援指導者養成研修」開催のご案内

「依存症治療指導者養成研修」、「依存症相談対応指導者養成研修」及び「地域生活支援指導者養成研修」については、平成29年度から開始された「依存症対策全国拠点機関設置運営事業」の一環として開催され、都道府県等における依存症の支援に必要な人材養成を推進し、都道府県等において指導的な役割を果たす者を養成することを目的としており、アルコール健康障害、薬物依存症、ギャンブル等依存症、ゲーム障害（以下「依存症」という）を対象とした、依存症患者や家族に対する治療・相談等に係る研修です。

昨年度に引き続き、新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から、オンラインで研修を実施します。オンライン研修の受講場所については、職場又は自宅等を想定していますが、通信環境のより良い場所での参加を推奨します。なお、引き続き、依存症患者等の当事者へのオンラインによる支援が求められることも想定されるため、必要な通信環境の整備を推進していただけますよう、ご理解の程よろしくお願いいたします。

プログラム等の詳細については、決まり次第依存症対策全国センターホームページ (<https://www.ncasa-japan.jp/>) 等に掲載を予定しております。

1 依存症治療指導者養成研修

都道府県等の依存症専門医療機関等において依存症の治療に当たる医療従事者を対象とした、専門性を向上させるための研修です。

2 依存症相談対応指導者養成研修

都道府県等の精神保健福祉センター等において依存症の相談支援に当たる職員を対象とした、依存症患者や家族等からの相談への対応力を強化するための研修です。

依存症治療指導者養成研修、依存症相談対応指導者養成研修は共通プログラムとなっておりますが、申し込みの際にはどちらの研修に参加されるか明記してください（ゲーム依存研修以外）。

また都道府県等におかれましては、研修ごとに参加希望者を取りまとめ、優先順位を付したうえで、依存症対策全国センターより送付するメールのリンク先より、申込登録をお願いします。

令和5年度よりすべての研修の申し込みを一括で取り纏めることとなりましたのでご注意ください。

応募者多数の場合には、依存症対策全国センターで厚生労働省と協議の上、選考を行います。

※本研修（治療指導者養成研修・相談対応指導者養成研修・地域生活支援指導者養成研修）は、「依存症入院医療管理加算」や「依存症集団療法」の施設基準に係る研修ではありません。

(1) アルコール依存症研修（治療指導者養成研修／相談対応指導者養成研修）

- ① 研修日時：令和7年1月16日（木）～1月17日（金）
- ② 実施方法：ZOOMによるオンライン研修
- ③ プログラム：※後日、依存症対策全国センターホームページ
（<https://www.ncasa-japan.jp/>）、久里浜医療センターホームページ
（<https://kurihama.hosp.go.jp/>）に掲載予定
- ④ 定員：100名
- ⑤ 研修企画担当：独立行政法人国立病院機構肥前精神医療センター 松口和憲
- ⑥ 研修プログラム問い合わせ先：肥前精神医療センター 岡田教育研修係長
E-Mail：607-kyoukenjimu@mail.hosp.go.jp
- ⑦ 申し込み期限：令和6年4月8日（月）～5月24日（金）
- ⑧ プログラム内容以外の問合せ先：
（申し込み期限後の問い合わせ）
肥前精神医療センター 教育研修部 教育研修係長 岡田世志美
〒842-0192 佐賀県神埼郡吉野ヶ里町三津 160
TEL：0952-52-3231
E-Mail：607-kyoukenjimu@mail.hosp.go.jp

(2) 薬物依存症研修（治療指導者養成研修／相談対応指導者養成研修）

- ① 研修日時：令和6年7月9日（火）～10日（水）
- ② 実施方法：ZOOMによるオンライン研修
- ③ プログラム：※後日、依存症対策全国センターホームページ
（<https://www.ncasa-japan.jp/>）、国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所薬物依存研究部ホームページ
（<https://www.ncnp.go.jp/nimh/yakubutsu/>）に掲載予定
- ④ 定員：地域生活支援指導者養成研修と併せて190名
- ⑤ 研修企画担当：国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所
薬物依存研究部長 松本 俊彦
- ⑥ 研修プログラム問い合わせ先：国立精神・神経医療研究センター
精神保健研究所 薬物依存研究部長 松本 俊彦
E-Mail：tmatsu@ncnp.go.jp
- ⑦ 申し込み期限：令和6年4月8日（月）～5月24日（金）
- ⑧ プログラム内容以外の問合せ先：
国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所 薬物依存研究部 中野真紀
〒187-8553 東京都小平市小川東町 4-1-1
TEL:042-341-2712(内線：6225) FAX:042-346-1954
E-Mail：s02nakano@ncnp.go.jp

(3) ギャンブル等依存症研修（治療指導者養成研修／相談対応指導者養成研修）

- ① 研修日時：令和7年1月23日（木）～1月24日（金）
- ② 実施方法：ZOOMによるオンライン研修
- ③ プログラム：後日、依存症対策全国センターホームページ
（<https://www.ncasa-japan.jp/>）、久里浜医療センターホームページ
（<https://kurihama.hosp.go.jp/>）に掲載予定
- ④ 定員：400名
- ⑤ 研修企画担当：久里浜医療センター 院長 松下 幸生
- ⑥ 研修プログラム問い合わせ先：
依存症対策全国センター事務局長 遠山 朋海
E-Mail：tomo3toyama@ncasa-japan.org
- ⑦ 申し込み期限：令和6年4月8日（月）～5月24日（金）
- ⑧ プログラム内容以外の問合せ先：
久里浜医療センター 依存症対策全国センター事務局 早瀬・間島・吉田
〒239-0841 神奈川県横須賀市野比5-3-1
TEL：046-848-1550 FAX：046-813-0638
E-Mail：contact@ncasa-japan.org

(4) ゲーム依存研修（治療指導者養成研修／相談対応指導者養成研修）

- ① 研修日時：
治療指導者養成研修（第1回）令和6年10月 3日（木）～10月 4日（金）
（第2回）令和7年 2月 6日（木）～ 2月 7日（金）
相談対応指導者養成研修 令和6年11月28日（木）～11月29日（金）
- ② 実施方法：ZOOMによるオンライン研修
- ③ プログラム：後日、依存症対策全国センターホームページ
（<https://www.ncasa-japan.jp/>）、久里浜医療センターホームページ
（<https://kurihama.hosp.go.jp/>）に掲載予定
- ④ 定員：各回70名
- ⑤ 研修企画担当：久里浜医療センター 名誉院長 樋口 進
- ⑥ 研修プログラム問い合わせ先：
久里浜医療センター教育情報部 間島
E-Mail：kanri4@ncasa-japan.org
- ⑦ 申し込み期限：令和6年4月8日（月）～5月24日（金）
- ⑧ プログラム内容以外の問合せ先：
久里浜医療センター 依存症対策全国センター事務局 早瀬・間島・吉田
〒239-0841 神奈川県横須賀市野比5-3-1
TEL：046-848-1550 FAX：046-813-0638
E-Mail：contact@ncasa-japan.org

3 地域生活支援指導者養成研修

都道府県等・市区町村において依存症患者等の地域における生活の支援を行う者（障害福祉サービス事業者、相談支援事業者等）を対象とした、依存症の特性を踏まえた支援についての研修です。

本研修も各依存症別に開催しますが、薬物依存症地域生活支援指導者養成研修は、依存症治療指導者養成研修、依存症相談対応指導者養成研修の初日に、共通プログラムで開催します。

アルコール依存症地域生活支援指導者養成研修及びギャンブル等依存症地域生活支援指導者養成研修については、回復施設職員研修の初日に共通プログラムで開催します。

都道府県等におかれましては、研修ごとに参加希望者を取りまとめ、優先順位を付したうえで、依存症対策全国センターより送付するメールのリンク先より、申込登録をお願いします。

応募者多数の場合には、依存症対策全国センターで厚生労働省と協議の上、選考を行います。

(1) アルコール依存症研修（地域生活支援指導者養成研修）

※回復施設職員研修の初日と共通プログラムです。

- ① 研修日時：令和7年2月17日（月）
- ② 実施方法：ZOOMによるオンライン研修
- ③ プログラム：後日、依存症対策全国センターホームページ
(<https://www.ncasa-japan.jp/>) 久里浜医療センターホームページ
(<https://kurihama.hosp.go.jp/>) に掲載予定
- ④ 定員：60名
- ⑤ 研修企画担当：久里浜医療センター 精神科医長 湯本 洋介
- ⑥ プログラム内容問い合わせ先：
依存症対策全国センター事務局長 遠山 朋海
E-Mail：tomo3toyama@ncasa-japan.org
- ⑦ 申し込み期限：令和6年4月8日（月）～5月24日（金）
- ⑧ プログラム内容以外の問合せ先：
久里浜医療センター 依存症対策全国センター事務局 早瀬・間島・吉田
〒239-0841 神奈川県横須賀市野比5-3-1
TEL：046-848-1550 FAX：046-813-0638
E-Mail：contact@ncasa-japan.org

(2) 薬物依存症研修（地域生活支援指導者養成研修）

※依存症治療指導者養成研修、依存症相談対応指導者養成研修の初日と共通プログラムです。

- ① 研修日時：令和6年7月9日（火）
- ② 実施方法：ZOOMによるオンライン研修
- ③ プログラム：※後日、依存症対策全国センターホームページ
(<https://www.ncasa-japan.jp/>) 国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所薬物依存研究部ホームページ
(<https://www.ncnp.go.jp/nimh/yakubutsu/>) に掲載予定
- ④ 定員：治療指導者養成研修・相談対応指導者養成研修と併せて190名
- ⑤ 研修企画担当：国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所
薬物依存研究部長 松本 俊彦
- ⑥ 研修プログラム問い合わせ先：国立精神・神経医療研究センター
精神保健研究所 薬物依存研究部長 松本 俊彦
E-Mail：tmatsu@ncnp.go.jp
- ⑦ 申し込み期限：令和6年4月8日（月）～5月24日（金）
- ⑧ プログラム内容以外の問合せ先：
国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所 薬物依存研究部 中野真紀
〒187-8553 東京都小平市小川東町4-1-1
TEL:042-341-2712(内線：6225) FAX:042-346-1954
E-Mail：s02nakano@ncnp.go.jp

(3) ギャンブル等依存症研修（地域生活支援指導者養成研修）

- ① 研修日時：令和6年11月14日（木）
- ② 実施方法：ZOOMによるオンライン研修
- ③ プログラム：後日、依存症対策全国センターホームページ
(<https://www.ncasa-japan.jp/>) 久里浜医療センターホームページ
(<https://kurihama.hosp.go.jp/>) に掲載予定
- ④ 定員：60名
- ⑤ 研修企画担当：久里浜医療センター 院長 松下 幸生
- ⑥ プログラム内容問い合わせ先：
依存症対策全国センター事務局長 遠山 朋海
E-Mail：tomo3toyama@ncasa-japan.org
- ⑦ 申し込み期限：令和6年4月8日（月）～5月24日（金）
- ⑧ プログラム内容以外の問合せ先：
久里浜医療センター 依存症対策全国センター事務局 早瀬・間島・吉田
〒239-0841 神奈川県横須賀市野比5-3-1
TEL：046-848-1550 FAX：046-813-0638
E-Mail：contact@ncasa-japan.org

4 修了証書

研修修了者には修了証書を授与します。

※所定時間を受講されていない方は、修了証書を交付できませんのでご注意ください。

※通信環境等により、研修の一部又は全部を受講できない場合であっても、修了証が発行できない場合があります。そのリスクを踏まえた上でご参加することを予めご了承ください。

5 参加費

無料

6 受講するために必要な準備

- ・インターネット環境（必須・Wifiではなく有線の回線をご利用下さい）
- ・Zoomをインストールした、もしくはインストール可能なパソコン（必須）
※各受講者に対して端末が必要となります。複数名で1台の端末での受講は出来ません。
- ・ヘッドセット または マイク付きイヤホン（ヘッドセット推奨・PC内蔵マイクも可）
- ・Webカメラ または PC内蔵カメラ（必須）

令和6年度都道府県等依存症専門医療機関・相談員等全国会議開催のご案内

※こちらは、現時点でのご案内となります。改めて正式にご案内いたします。申込みも別途となります。

「都道府県等依存症専門医療機関全国会議」及び「都道府県等依存症相談員等全国会議」（以下、「全国会議」という。）は、平成29年度より始まった「依存症対策全国拠点機関設置運営事業」の一環として開催され、各地域の依存疾患等の状況や課題などの情報共有、アルコール健康障害、薬物依存症、ギャンブル等依存症、ゲーム依存症に関する相談の現状や課題などの情報共有を目的としています。

依存症対策を推進するにあたっては、依存症専門医療機関・相談拠点の整備や人材育成が重要であり、全国会議を通じて、課題等の共有や支援等の質の向上を図ることとしておりますので、積極的な会議への参加をお願いいたします。

記

1 日 時

令和7年2月14日（金）9：30～16：00（確定）

2 開催場所

都内（予定）

3 開催方法

現地での集合開催及びアーカイブ動画（予定）

4 議事次第

作成中。参考に昨年度を添付いたします。

5 会議出席者

①依存症専門医療機関・相談拠点

②都道府県及び政令指定都市（以下、「都道府県等」という。）

※ 専門医療機関等未設置の自治体におかれましても、関係医療機関や相談機関の積極的な参加をお願いいたします。

【参 考】

令和5年度 都道府県等依存症専門医療機関/相談員等合同全国会議

次第

1. 日 時 令和6年2月9日（金） 9:30～16:00
2. 方 法 現地での集合開催及びZoom ウェビナー配信により開催
3. 内 容
 - 9:30-10:00 受付、ログイン開始、オンラインによる注意事項等の案内
 - 10:00-10:05 開会挨拶
 - 10:05-10:20 厚生労働省における依存症対策報告
 - 10:20-10:50 モデル事業報告
 - ・大阪府 新生会病院
「地域連携等による依存症早期発見・早期対応・継続支援モデル事業 泉州スマイル SBIRTS (SS-SBIRTS)」
 - ・広島県 瀬野川病院
「広島県におけるアルコール健康障害サポート医等の養成および多分野間の連携」
 - 10:50-11:00 休憩（10分）
 - 11:00-12:00 依存症に関する調査・研究報告
 - 12:00-13:00 昼休憩
 - 13:00-14:30 分科会
 - 14:30-14:40 休憩（10分）
 - 14:40-15:20 各分科会の報告
 - 15:20-16:00 総合討論
 - 16:00 閉会挨拶

※ 分科会（申込時に希望するテーマを下記の候補の中から選択）

- A 多様な問題（若者、発達、児童精神、ゲーム、市販薬、処方薬、女性、トラウマなど）
- B 家族支援
- C 問題解決しない事例検討会
- D 専門医療機関、相談拠点お悩み報告会場（※現地会場のみ、ウェビナー配信なし）

分科会の最初に、参加機関から取り組みの状況、困っていることや他県に聞きたい事項など等のプレゼンを行う。（発表者を事前に事務局が指定します）

以後、ファシリテーターとともに分科会の議論を行ってください。